

川崎市アートセンター

●全席指定席 ●ご鑑賞の3日前より購入可能(窓口9時~/オンライン10時30分~/) ※7/8(月)は窓口販売はありません ●111席+車いす席2席					
6/29日 30回 休映 7/1日	10:00 ◆1(月)休映 アンゼラム “傷ついた世界”の芸術家 2D [1h33]	12:10 ◆1(月)休映 PERFECT DAYS (再・アンコール上映) [2h04]	14:50 ◆1(月)休映 正義の行方 [2h38]	18:05 ◆1(月)休映 リンダは チキンがたべたい! [1h16]	20:00 ◆30(日)・1(月)休映 Ryuichi Sakamoto Opus [1h43]
7/6日 7回 休館 8日	10:00 ◆8(月)休映 イーちゃんの白い杖 [1h48]	12:25 ◆8(月)休映 おくみおもて 越後奥三面 山に生かされた日々 デジタルリマスター版 [2h25]	15:30 ◆8(月)休映 ドライブアウェイ・ドールズ [1h25]	17:35 ◆8(月)休映 Ryuichi Sakamoto Opus [1h43]	19:55 ◆7(日)・8(月)休映 シド・バレット 独りぼっちの狂気 [1h34]
7/13日 14回 祝日 15日 休映 16日	10:00 ◆16(火)休映 お母さんが一緒 [1h46]	12:25 ハロルド・フライの まさかの旅立ち [1h48]	14:50 お母さんが一緒 [1h46]	17:15 シド・バレット 独りぼっちの狂気 [1h48]	19:25 ドライブアウェイ・ ドールズ [1h25]
17日 18日 19日	◆16(火)休映				
7/20日 21回 休映 22日	10:00 ◆22(月)休映 ハロルド・フライの まさかの旅立ち [1h48]	12:25 ◆22(月)休映 お母さんが一緒 [1h46]	14:50 ◆22(月)休映 ホールドオーバーズ 置いてけぼりのホリディ [2h13]	17:40 ◆22(月)休映 ドライブアウェイ・ドールズ [1h25]	19:45 ◆21(日)・22(月)休映 情熱の王国 [1h35]
23日 24日 25日 26日	◆21(日)・24(水)保育付き上映				
7/27日 28回 休映 29日	10:00 ◆29(月)休映 東京カウボーイ [1h58]	12:35 ◆29(月)休映 ホールドオーバーズ 置いてけぼりのホリディ [2h13]	15:25 ◆29(月)休映 お母さんが一緒 [1h46]	17:45 ◆29(月)休映 ハロルド・フライの まさかの旅立ち [1h48]	20:00 ◆28(日)・29(月)休映 壁は語る [1h15]
30日 31日 8/1日 2日	◆27(土)・28(日)・30(火) 副音声イヤホンガイド ※予告篇なし				

『東京カウボーイ』は8/3(土)以降も上映予定

トークイベント情報
※ゲストは予定

『越後奥三面 山に生かされた日々』上映後

- ★7/6(土)トーク | 高橋世織さん(日本映画大学名誉教授、環境芸術論)、今井友樹さん(民映研、日本映画大学講師、『おらが村のツチノコ騒動記』監督)
- ★7/7(日)トーク | 小倉美恵子さん(ささらプロダクション代表、文筆家)、小原信之さん(民映研代表)
- ★7/10(水)舞台挨拶 | 今井友樹さん

◆シネマ会員募集中! ●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)
ポイント5つで1回ご招待 同伴者割引あり(1名様まで) ※ご入会手続きは受付にて

◆各種割引『お一人様1100円!』

- 8月1日は映画サービスデー
- 水曜サービスデー
- 60歳以上はシニア料金
- 夫婦50割(2人で)2200円

◆ユースパス 3歳~18歳(高校生まで)

- 100円でバスを発行(1年間有効)
- 500円で映画がみられる!

◆提携大学割引 ※要学生証提示
[対象校] 専修大学 | 玉川大学
日本女子大学 | 田園調布学園大学
明治大学 | 和光大学 | 成城大学
日本大学(商学部) | 駒沢女子(短期)大学

★日本映画大学 | 昭和音楽大学
各1000円 ※特別興行を除く

◆団体鑑賞受付ます!



川崎市アートセンター
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
E-mail. info@kawasaki-ac.jp
公式サイト https://kawasaki-ac.jp
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
※当館に駐車場はございません
※3/31(日)をもって Odakyu OX万福寺店
駐車サービス券の販売を終了しました。

チケット料金
※ムビチケはご利用できません。

	一般	大学・専門 学校生	会員 シニア	障がい者 付添 (1名まで)	高校生 以下
通常料金	1800円	1400円	1100円	1000円	800円
殺人狂時代	1100円				

チケットご購入のご案内 ※3/30(土)より販売システムが変わりました!
●全席指定席 ●ご鑑賞の3日前より購入可能
窓口9時~/オンライン10時30分~/上映30分前まで

オンライン購入はこちら ▶▶▶





アンゼラム “傷ついた世界”の芸術家 2D
PERFECT DAYS(再・アンコール上映)
正義の行方
Ryuichi Sakamoto | Opus
シド・バレット 独りぼっちの狂気
リンダはチキンがたべたい!
おくみおもて
越後奥三面
山に生かされた日々 デジタルリマスター版
イーちゃんの白い杖
ドライブアウェイ・ドールズ
お母さんが一緒
ハロルド・フライのまさかの旅立ち
ホールドオーバーズ
置いてけぼりのホリディ
東京カウボーイ

【VIVA SAURA!】
情熱の王国
壁は語る

【映画監督・岡本喜八
生誕100周年記念プロジェクト】
殺人狂時代

新百合ヶ丘の映画館
ミニシアター

歩いて 歩いて
アートセンター



Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

July 2024 No.194

日曜最終回
および月曜休映
変則あり/
祝日の場合は翌日

Ryuichi Sakamoto | Opus

2023年 | 日本 | 白黒 | ビスタ | 1h43 | DCP



6/29(土) ▶ 7/12(金)

監督: 空音央
出演: 坂本龍一

坂本龍一のピアノ・ソロ・コンサート
最後の姿を刻み込んだ魂の20曲

2023年3月に永眠した坂本龍一が、2022年9月に収録したソロ・コンサート。長年愛用したヤマハのグランドピアノを用い、自ら選曲したキャリアを代表する20曲を、最後の力を振り絞って披露する入魂の演奏。その息遣いまでも聞こえてくる澄み切った音楽の世界。

- 23年ヴェネチア国際映画祭アウト・オブ・コンペ部門出品
- 23年ニューヨーク映画祭Spotlight部門出品
- 山形国際ドキュメンタリー映画祭2023オープニング作品

リンダはチキンがたべたい!

2023年 | イタリア | カラー | シネスコ | 1h16 | DCP



6/29(土) ▶ 7/5(金)

監督・脚本: キアラ・マルタ、セバスチャン・ローデンバック

フランスの郊外の団地で、母と二人暮らしの8歳のリンダは、父の思い出の料理パブリカチキンがどうしても食べたいが、その日はゼネラル・ストライキで、開いている店は一軒もない。困った母が直接農場でチキンを調達しようとして、奇想天外な大騒動が始まる。

- 23年カンヌ国際映画祭Acid部門出品
- 23年アマゾン国際アニメーション映画祭 クリスタル賞(最高賞)
- 23年セザール賞 長篇アニメーション賞

ドライブアウェイ・ドールズ

2023年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 1h25 | DCP | PG12



7/6(土) ▶ 7/26(金)

監督・脚本: イーサン・コーエン
共同脚本: トリシア・クック
出演: マーガレット・クアリー、ジェラルディン・ウィスワナサン、ビーニー・フェルドスタイン、マット・デイモン

フロリダに向かう危険な女子ふたり旅
イーサン・コーエン最新作

奔放なレズビアン・ジェイミーは、まじめな友人マリヤンのフロリダへの旅に同行する。行く先々のレズビアン・パー巡りが目的だ。しかし彼女らの乗った車には秘密の荷物があって…。欲望に忠実なりべラル派女子が、フロリダの保守政治家と闘うオゲレツ痛快コメディ。

正義の行方

2024年 | 日本 | カラー | ビスタ | 2h38 | DCP



6/22(土) ▶ 7/5(金)

監督: 木寺一孝

死刑が執行され“終わった”事件
その再検証を試みるドキュメンタリー

1992年、福岡県飯塚市で2人の女兒が殺害された「飯塚事件」。逮捕された犯人は2006年に死刑が確定、再審請求準備中の2008年に執行された。この事件を、警察官、弁護士、新聞記者への取材で再構築。それぞれの「真実」と「正義」がぶつかり合う問題作。

- 22年文化庁芸術祭大賞(テレビドキュメンタリー部門)

アンゼリム “傷ついた世界”の芸術家 2D

2023年 | ドイツ | カラー & 白黒 | 1:1.5 | 1h33 | DCP



6/22(土) ▶ 7/5(金)

監督: ヴィム・ヴェンダース
出演: アンゼリム・キーフアー、ダニエル・キーフアー、アントン・ヴェンダース

戦後ドイツを代表する芸術家の歩み
『PERFECT DAYS』の監督最新作

戦後ドイツのタブーに挑みながら、絵画、彫刻、建築、インスタレーションと多岐にわたる活動が続けてきた芸術家アンゼリム・キーフアーを、同じ1945年生まれのヴェンダースが描くアート・ドキュメンタリー。巨大なアトリエでの製作風景と、彼の歩みが綴られる。

- 23年カンヌ国際映画祭 スペシャルスクリーニング部門出品
- 23年サンタフェ国際映画祭ドキュメンタリー部門 観客賞
- 23年東京国際映画祭 ワールドフォーカス部門出品

越後奥三面 山に生かされた日々

1984年 | 日本 | カラー | スタンダード | 2h25 | DCP



7/6(土) ▶ 7/12(金)
★6(土)・7(日)・10(水)
トークイベントあり
スタップ: 姫田忠義、小泉修吉、伊藤碩男、澤幡正範、中川邦彦、鈴木正義、西別府出、田口洋美、小原信之、山本則子、伊藤琴、千葉寛、堀田泰寛、洲上拳

山とともに生きる生活を長期取材した
民映研による、記録映画の金字塔

- 84年日本映画ペンクラブ特別推薦
- 84年優秀映画鑑賞会特別推薦
- 86年シカゴ国際映画祭ドキュメンタリー部門銀賞

ハロルド・フライのまさかの旅立ち

2022年 | イギリス | カラー | ビスタ | 1h48 | DCP



7/13(土) ▶ 8/2(金)

監督: ヘティ・マクドナルド
原作・脚本: レイチェル・ジョイス
出演: ジム・ブロードベント、ペネロープ・ウィルトン、リンダ・バセット、アール・ケイヴ

直接会って、伝えたいことがある
彼は800キロの道のりを歩き始めた

工場を定年退職し、郊外で引退生活を送るハロルドのもとに、かつての同僚クイニーから、病で余命わずかだという“お別れの手紙”が届く。返信を投函しようとした彼は、彼女に直接会うことを決意し、着のみ着のまま歩き始める。本屋大賞2位の傑作小説の映画化。

夏休みワークショップフェスティバル 2024 参加者募集!

映画音楽、映画弁士、アニメーション作画WSほか。 ※7/8(月)申込可

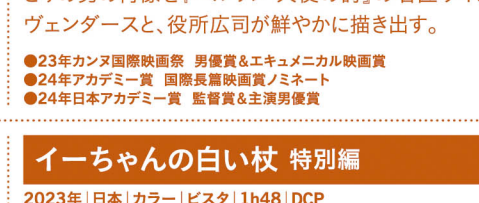


6/22(土) ▶ 7/5(金)
♣️保育付き上映

監督・脚本: ヴィム・ヴェンダース
共同脚本: 高崎卓馬
出演: 役所広司、柄本時生、中野有紗、石川さゆり、田中泯、三浦友和

PERFECT DAYS ★再・アンコール上映

2023年 | 日本 | カラー | スタンダード | 2h04 | DCP

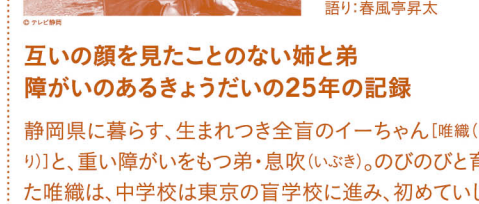


6/22(土) ▶ 7/5(金)
♣️保育付き上映

監督・脚本: ヴィム・ヴェンダース
共同脚本: 高崎卓馬
出演: 役所広司、柄本時生、中野有紗、石川さゆり、田中泯、三浦友和

イーちゃんの白い杖 特別編

2023年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h48 | DCP



7/6(土) ▶ 7/12(金)
♣️UDCastMovie
アプリ対応作品
日本語字幕付き

監督: 橋本真理子
語り: 春風亭昇太

互いの顔を見たことのない姉と弟
障がいのあるきょうだいの25年の記録

- 23年日本民間放送連盟賞 テレビ・グランプリ
- 23年日本民間放送連盟テレビ部門「エンターテインメント」最優秀賞

ホールドオーバース 置いてけぼりのホリディ

2023年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 2h13 | DCP | PG12



7/20(土) ▶ 8/2(金)

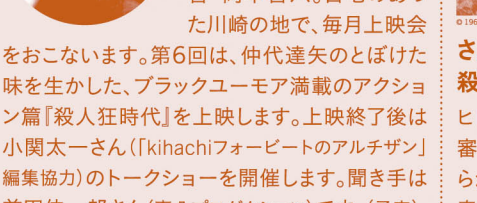
監督: アレクサンダー・ペイン
脚本: デヴィッド・ヘミングソン
出演: ボール・ジアマッティ、ダグファイン・ジョイ・ランドルフ、ドミニク・セッサ

全寮制名門校のクリスマス休暇に
取り残されたワケありの人々

- 24年アカデミー賞 助演女優賞(作品) & 主演男優賞(脚本 & 編集者ノミネート)
- 24年ゴールデングローブ賞 主演男優賞 & 助演女優賞(ミュージカル・コメディ部門)

殺人狂時代

1967年 | 日本 | 白黒 | シネスコ | 1h39 | 35mm



7/15(日)
★上映後トークショー

監督: 岡本喜八
脚本: 小川英、山崎忠昭、岡本喜八 / 原作: 都筑道夫
出演: 仲代達矢、団玲子、砂塚秀夫、天本英世、江原達怡

殺し屋を養成する謎の組織に挑む
ヒトラーに心酔する精神病院長が組織する「大日本人口調節審議会」は、無駄な人間を抹殺する殺し屋を養成していた。彼らから狙われた犯罪心理学者の前に次々と殺し屋が現れる。奇想とブラックな笑いに彩られた野心作。

◎次回予告……8/14(水)『日本いちばん長い日』、8/15(木)『肉弾』

VIVA! SAURA

2021年 | スペイン、メキシコ | カラー | 1:2 | 1h35 | DCP



7/20(土)
7/23(日) ▶ 7/26(金)

監督・脚本: カロス・サウラ
撮影: ヴィットリオ・ストラローロ
出演: アナ・デ・ラ・レグラ、マヌエル・ガルシア・エルフェ、グレタ・エリソンド

ミュージカルの製作を
メキシコの社会状況と共に描く

新しいミュージカルを目指し、元妻の振付師に協力を求める演出家。そのオーディションに参加する若いダンサーたちのそれぞれの事情。ミュージカルが完成する過程を重層的に描く。当時87歳のサウラが、79歳の名カメラマン、ヴィットリオ・ストラローロと組んだ作品。

東京カウボーイ

2023年 | アメリカ | カラー | シネスコ | 1h58 | DCP



7/27(土) ▶ 8/9(金)
♣️バリアフリー上映

監督: マーク・マリオット
脚本: デイヴ・ボイル、藤谷文子
出演: 井浦新、ゴヤ・ロブレス、藤谷文子、ロビン・ワイガート、國村隼

東京のまじめなサラリーマンが
西部モンタナの牧場に派遣される

大手食品商社でM&Aを担当するエリート社員ヒデキは、買収したアメリカの牧場を立て直すため、モンタナ州にやってくる。牧場にスーツ姿で現れた彼が和牛の飼育を主張しても、牧童たちは呆れ顔だ。井浦新がアメリカ映画に主演した、ハートウォーミング・コメディ。

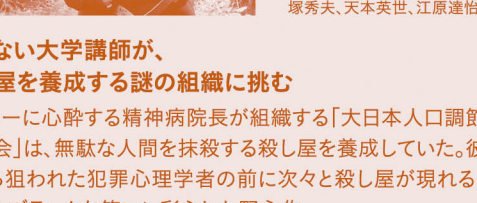
これからの上映作品(予定)

▶8/3(日)——
『蛇の道』
『Shirley シャーリー』
『お隣さんはヒトラー?』



壁は語る

2022年 | スペイン | カラー | 1:2 | 1h15 | DCP



7/27(日)
7/30(日) ▶ 8/2(金)

監督・脚本: カロス・サウラ
共同脚本: ホセ・モリーリヤ
出演: カロス・サウラ、ミゲル・バルセロ、ホセ・ルイス・アルアスガ

アルタミラやショーヴェの壁画から
現代アートまで、人はなぜ壁に描くのか

アルタミラ壁画をはじめとする、スペイン北部の旧石器時代の洞窟壁画を紹介しつつ、バルセロナなどの現代アートの壁画との関係を考察する。サウラの遺作となったドキュメンタリー。フランスのショーヴェ洞窟を含め、美しく撮影された洞窟壁画が最大の見どころ。

♣️ バリアフリー 上映情報

●保育付き上映 [要予約]

映画鑑賞中に保育ボランティアスタッフが
お子さんをお預かりいたします。

『ハロルド・フライのまさかの旅立ち』
7/21(日)・24(水) 10:00の回
対象: 2~5歳 | 定員: 各回5名 | 諸費用200円
予約締切: 各3日前 ※チケットは別途お求めください。

●副音声イヤホンガイド付き上映 [要予約]

視覚障がい者向けの音声ガイドをFMラジオで
お聞きいただけます。

『東京カウボーイ』
7/27(土)・28(日)・30(火) 10:00の回
※FMラジオレンタル・送迎希望の方はご予約ください。

▼副音声イヤホンガイド付き上映予約先
メール: artcenter@kac-cinema.jp
TEL: 044-955-0107

●UDCastMovieアプリ対応作品
日本語字幕付き [予約不要]

『イーちゃんの白い杖』
UDCast アプリ ▶ <https://udcast.net/>